

住まいのセキスイがおすすめる  
 健康と環境に配慮した床・内装工専用接着剤

内装用

セキスイボンド#75  
 一成分形変成シリコン系弾性接着剤



多用途タイプで、高い弾力性を保ち、  
 衝撃や振動に強く、  
 被着材同士の膨張・収縮の応力を吸収し、  
 耐久性に優れています。

住まいと人に調和する「健康住宅対応品」

健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物(VOC)としての13物質  
 ①ホルムアルデヒド ②アセトアルデヒド ③トルエン ④キシレン ⑤エチルベンゼン  
 ⑥スチレン ⑦パラジクロロベンゼン ⑧テトラデカン ⑨クロルピリロス  
 ⑩フェノプカルブ ⑪ダイアジノン ⑫フタル酸ジ-n-ブチル(可塑剤)  
 ⑬フタル酸ジ-2-エチルヘキシル(可塑剤)を配合していません。

※厚生労働省指針値策定(2002年1月22日現在)

●ホルムアルデヒド発散速度 $5\mu\text{g}/\text{m}^2\text{h}$ 以下



●キッチンパネル張付け工事



●床、天井、壁など内装工事



●厨房壁面へのステンレス板の接着

住まいと人に調和する



ノンホルムアルデヒド製品  
 JAIA F☆☆☆☆  
 JAIA 4VOC基準適合

業務用

NET. 330 ml

# セキスイポンド#75

## 一成分形変成シリコン系弾性接着剤

住まいと人に調和する



ノンホルムアルデヒド製品  
JAIA F☆☆☆☆  
JAIA 4VOC基準適合

F☆☆☆☆



CERI  
JIS A 5538  
認証番号 CE0508012  
JIS A 5547  
認証番号 CE0508013

■JIS A 5538 (壁・天井ボード用接着剤)  
●接着剤の種類：天井ボード用マスチック状  
変成シリコン樹脂系接着剤  
●密度：1.4~1.7g/cm<sup>3</sup>  
●適用：下地の種別/せっこうボード  
ボード類の種別/けい酸カルシウム板  
くぎ止めの必要有無/有  
●張合せ可能時間：0~15分

■JIS A 5547 (発泡プラスチック保温板用接着剤)  
●接着剤の種類：ポリスチレンフォーム保温板・内部用  
(天井)：変成シリコン樹脂系接着剤  
●密度：1.4~1.7g/cm<sup>3</sup>  
●塗布量：1.5kg以上/m<sup>2</sup>(接着剤厚さ1mm以上)  
●適用：下地の種別/せっこうボード  
ボード類の種別/ポリスチレンフォーム保温板  
くぎ止めの必要有無/有  
●張合せ可能時間：0~15分

### 特長

- 多用途タイプですので、建築・内装用における各種材料との接着性に優れています。
- 床の表面など不要箇所に付着してもきれいに除去できます。
- 冬場でも押しやすく、作業性が良好。
- 建築基準法に配慮したノンホルムアルデヒド製品 (JAIA F☆☆☆☆認定品) です。
- 健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物 (VOC) としての13物質を配合していません。
- 刺激臭が少なく金属を腐食しないので、建築用途に適しています。
- 硬化物は高い“弾力性”を保ち、衝撃や振動に強く、被着材同士の膨張・収縮の応力を吸収し、“耐久性”にも優れています。
- 両面テープ併用工法の接着剤として使用できます。
- 高粘度のマスチック型ですので、凹凸面への充てん接着剤としても使用できます。

### 用途

- 床仕上げ工事におけるモルタル・コンクリート・金属・木質などの下地材と、木質フロア・クッションフロアの接着。
- 壁・天井仕上げ工事における各種化粧合板・無機質ボード・ポリスチレンボード・硬質ウレタンフォームボード・せっこうボード・キッチンパネル・ステンレス板の接着。ただし、非多孔質材料同士の接着においては硬化しません。
- 内装仕上げ工事、階段施工における各種材料の接着。
- 食品工場内壁面、キッチン・調理室壁面へのステンレス鋼板の接着。

### 性状

【主成分】 変成シリコン樹脂

- 試験方法： JIS A 5758 及び JIS K 6833-1
- 外観 (目視)：白色ペースト状
- 比重 (23℃)：1.51 ~ 1.61
- 押出し性 (5℃)：25秒以下  
(23℃)：15秒以下
- 加熱減量：5%以下
- タックフリー (23℃)：15~35分
- 汚染性：なし

### 荷姿・梱包 / 製品JANコード

- 330ml カートリッジ  
1箱 (10本入り) X 2箱セット (PPバンド掛け) / 1梱包
- 製品JANコード：4548211106068

### 取扱い時の注意事項

- 取扱い時には、作業衣・保護眼鏡・保護手袋などを着用してください。
- 本製品を長時間多量に吸入すると、健康を害するおそれがありますので、必ず換気をよくしてご使用ください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。コンタクトレンズ使用者は、できる限りコンタクトレンズを外して、洗眼してください。
- 長時間、皮膚に付着したままにしないでください。すみやかに付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗い流してください。
- 開封後は、すみやかに使い切ってください。
- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所 (5~35℃) で保管してください。
- 記載の用途以外には使用しないでください。
- 本製品は使用方法・使用条件によって、本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するかを必ず確認の上、ご使用ください。
- 安全データシート (SDS) を、お読みください。
- ※その他、ご不明な点は、弊社にご相談ください。

### 住まいと人に調和する「健康住宅対応品」

健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物 (VOC) としての13物質 ①ホルムアルデヒド ②アセトアルデヒド ③トルエン ④キシレン ⑤エチルベンゼン ⑥スチレン ⑦パラジクロロベンゼン ⑧テトラデカン ⑨クロロピリロス ⑩フェノカルブ ⑪ダイアジン ⑫フタル酸ジ-n-ブチル (可塑剤) ⑬フタル酸ジ-2-エチルヘキシル (可塑剤) を配合していません。

※厚生労働省指針値策定 (2002年1月22日現在)

### 使用方法

- ①接着面の汚れ・ゴミ・ほこり・サビ・油・ワックス・型枠・レイタンスなどを取り除いて、必ず乾燥させてください。
- ②接着面のバリや不陸を取り除き、平坦に仕上げてください。
- ③仮押さえが必要な場合には、セキスイダブルタックテープ#532Sなどを施してください。
- ④ネジ式ノズルをはずして、ノズルの先端で、防湿膜を完全に突き破ってください。
- ⑤用途に合ったサイズにノズルの先端をカットしてください。
- ⑥カットしたノズルをカートリッジに取付けてください。
- ⑦本製品をカートリッジ用ガンに装着し、被着材の一方に、ビード (線状) 塗布をしてください。
- ⑧塗布後、直ちに貼り合せて、正しい位置にすり合わせるように圧着してください。
- ⑨接着剤が硬化するまでは、接着部材を動かさないで、養生してください。

施工温度	冬 (5℃)	春・秋 (20℃)	夏 (35℃)
貼合せ可能時間の目安	塗布後 40分以内	塗布後 20分以内	塗布後 10分以内
実用強度発現の目安	貼合せ後 48時間以上	貼合せ後 24時間以上	貼合せ後 12時間以上
完全硬化時間の目安	3~4日	2~3日	1~2日

※上記に示す数値は、温度、相対湿度、塗布量、接着剤の厚み、接着部材の構成などにより変化します。

### 施工時の注意事項

- ぬれた状態、汚れが付着した状態での施工は、避けてください。はく離の原因となります。
- 低温 (5℃以下) 時や多湿 (結露) 時の施工は避けてください。硬化や接着不良の原因となります。
- 接着剤の弾力性を発揮させるためには、硬化物の厚みを1mm以上となるようにしてください。
- 両面テープ併用の場合は、貼り合せ後の位置修正ができませんので、注意が必要です。
- 本製品は空気中の“水分”で硬化するため、非多孔質材料同士の接着には使用できません。
- ポリウレタン系のシーリング材と、本製品を同時に使用しますと、ポリウレタン系のシーリング材の表面が硬化しないことがありますのでご注意ください。
- 軟質塩ビ・ポリエチレン・ポリプロピレン・シリコンゴム・フッ素樹脂等には接着しません。
- 仕上げ材の表面などに付着した場合は、すみやかに拭き取ってください。
- 硬化物の適応温度範囲は-30~90℃ (連続的ではない) で、通常の自然環境にさらされる場合を想定しています。
- 長時間水に浸漬するような部位には使用できません。
- 接着面に直接、日光が当たる用途 (透明ガラス・透明プラスチック) には、使用しないでください。
- 本製品は床暖房用パネル・石材・タイルなどの接着には、使用しないでください。

## 積水フォーラー株式会社

本社 〒108-0075 東京都港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル5F  
(代表) TEL.03-5495-0661 FAX.03-5495-0672  
大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル9F  
(代表) TEL.06-6393-1001 FAX.06-6393-1002

●お客様お問合せフリーダイヤル

☎ 0120-29-6771

受付時間：午前10時~12時/午後1時~4時  
(土・日・祝日は除く)

接着剤

SB75-S/K-II